

平成31年度総合企画局運営方針

目 次

1	基本方針（総合企画局の基本的な役割）	1
2	重点方針（総合企画局の具体的な取組内容）	1
3	局運営の総括表	2
4	重点取組の概要	5
5	平成31年度総合企画局予算のポイント	14

総合企画局各担当の業務内容

室名	担当名	主な担当業務
総合政策室	政策総務担当	局の庶務・計理，都市関係会議，地方分権改革の推進，広域連携，国立京都国際会館に関する事務
	SDGs・市民協働推進担当	SDGsに関する普及・啓発及び調整，レジリエンス戦略に関する事務，まち・ひと・しごと・こころ京都創生総合戦略に関する事務，市政や市民活動への市民参加の推進
	京都創生担当	国家戦略としての京都創生の推進，双京構想の推進
	大学政策担当	大学のまち京都・学生のまち京都の推進，大学のまち交流センターに関する事務，大学施設整備支援，留学生に関する事務，山ノ内浄水場跡地活用事業の推進
東京事務所		各省庁との連絡・情報収集，首都圏におけるシティセールス
市長公室	秘書担当	市長・副市長の秘書，儀式・表彰等，一般褒章の内申等，寄付受納
	広報担当	市民しんぶんの発行，テレビ・ラジオ・ITなどを活用した市政広報，報道機関への情報提供，市民憲章の推進，市長への手紙，市政総合アンケート，市政情報総合案内コールセンターの運営，市長祝辞等の指導・調整
	政策企画調整担当	総合計画，行政評価条例による事務の統轄，政策評価制度，政策の調査・研究，国の施策・予算に関する提案・要望，京都府との連絡及び調整，重要事務事業の進行管理，特区制度の活用推進，国土形成計画，国土利用計画，近畿圏整備計画等に係る調査・企画
文化庁移転推進室		文化庁移転に関する調査・企画
リニア・北陸新幹線誘致推進室		リニア中央新幹線及び北陸新幹線の誘致に関する調査・企画
プロジェクト推進室		京都駅西部・東南部・東部エリアの活性化の推進，西陣を中心とした地域の活性化の推進，岡崎地域活性化ビジョンの推進，京都・近畿の発展に資する国有地の有効活用に向けた調査・検討，東部クリーンセンター跡地活用の推進
国際化推進室		姉妹都市等との交流，国際的儀礼・接遇，国際交流関係団体等との連絡，多文化共生施策の推進，世界歴史都市会議・世界歴史都市連盟，京都市国際交流会館，京都迎賓館に関する事務
情報化推進室	情報政策担当，情報セキュリティ・ICT推進担当	情報化の推進に関する調査・企画，情報システムの適正な利用等に関する事務
	情報管理担当	文書管理，マイクロフィルム化事業，文書交換所及びメールカーの運行管理，条例及び規則の公布並びに告示等の公表，情報公開条例による事務の統轄，個人情報保護条例による事務の統轄，行政資料の収集，管理及び提供
	情報システム担当	情報システムの管理運営，大型汎用コンピュータのオープン化の推進，情報システムの開発
	統計解析担当	統計調査の実施・統轄，統計資料の編集・刊行，オープンデータの推進，統計情報の高度利用（解析）

1 基本方針 （総合企画局の基本的な役割）

総合企画局は、市長のトップマネジメントを直接補佐し、政策の企画・推進に当たっての全庁横断的な調整の役割を担うとともに、市民参加の推進や市政情報の発信など、市政と市民の皆様とのパイプの役割を担当しています。

また、中長期的かつ、SDGs、レジリエンスの視点を持つとともに直近の市政の動きを敏感に捉え、全庁挙げた成長戦略を推進します。

2 重点方針 （総合企画局の具体的な取組内容）

京都のあらゆる強みを活かし、人口減少社会の克服、東京一極集中などの課題解決に重点的に取り組むとともに、「京都市基本計画（はばたけ未来へ！ 京プラン）」に掲げる京都の未来像の実現を目指します。さらに、「地方創生」と「レジリエント・シティ」の取組とも融合したSDGsの推進に積極的に取り組むとともに、本市が先頭に立って、日本の明るい未来の創造に向け、以下に掲げる9つの重点方針の下、文化を基軸に各種事業を推進します。

- I 京都の未来像の実現に向けた政策の企画・推進
- II 日本の創生を牽引し、世界に貢献する市政の推進
- III 国家戦略としての京都創生の推進、双京構想の推進
- IV “伝わる” “伝え合う” 広報・広聴の推進
- V 市民が主役の市政運営とまちづくりの推進
- VI 大学のまち京都・学生のまち京都の推進
- VII 地域の個性ある資源を活かした活性化
- VIII 国際化の推進
- IX 更なる情報化の推進とセキュリティ対策の強化

3 局運営の総括表

重点方針	平成31年度重点取組			
	取組名	目標	計画・条例等	所属等
Ⅰ 京都の未来像の実現に向けた政策の企画・推進	1 「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」の推進及び次期基本計画策定に向けた取組	「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」の推進	「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」 京都市会基本条例 京都市基本構想	市長公室 （政策企画調整担当）
	2 京都創生総合戦略・レジリエンス・SDGsの一体的な推進	取組の推進	「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略 京都市レジリエンス戦略	総合政策室 （SDGs・市民協働推進担当）
	3 京都の未来を支える財源創出プロジェクトチーム	取組の推進		総合政策室 （政策総務担当）
	4 地方分権改革・広域連携の推進	取組の推進		総合政策室 （政策総務担当）
Ⅱ 日本の創生を牽引し、世界に貢献する市政の推進	5 文化庁の京都移転の推進	取組の推進		文化庁移転推進室
	6 リニア中央新幹線の誘致及び北陸新幹線の早期整備の推進	取組の推進		リニア・北陸新幹線誘致推進室
Ⅲ 国家戦略としての京都創生の推進、双京構想の推進	7 国家戦略としての京都創生の推進	取組の推進	歴史都市・京都創生策Ⅱ	総合政策室 （京都創生担当）
	8 双京構想の推進	取組の推進		
	9 お代替わりに係る慶祝事業	取組の推進		
Ⅳ “伝わる”“伝え合う”広報・広聴の推進	10 複合的に媒体を活用する「クロスメディア広報事業」	取組の推進		市長公室 （広報担当）
	11 ICTを活用した新たな広報の充実	取組の推進		
	12 戦略的広域シティPR事業	取組の推進		

重点方針	平成31年度重点取組			
	取組名	目標	計画・条例等	所属等
V 市民が主役の市政運営とまちづくりの推進	13 第2期「京都市市民参加推進計画」改定版の推進	第2期「京都市市民参加推進計画」改定版の推進	第2期「京都市市民参加推進計画」改定版	総合政策室 (SDGs・市民協働推進担当)
	14 ～ひとごとではなく、「自分ごと」、「みんなごと」として市民・行政が協働！～“みんなごと”のまちづくり推進事業	取組の推進		
	15 「京都市移住サポートセンター『住むなら京都』」の運営	取組の推進	「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略	
VI 大学のまち京都・学生のまち京都の推進	16 「大学のまち京都・学生のまち京都」の推進	取組の推進	大学のまち京都・学生のまち京都推進計画2019-2023	総合政策室 (大学政策担当)
	17 学生向けアプリ（「大学のまち京都・学生のまち京都」アプリ（仮称））	取組の推進	京都市国際化推進プラン 「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略	
	18 全国から京都へ！留学生の戦略的誘致事業	取組の推進		
VII 地域の個性ある資源を活かした活性化	19 京都駅西部エリアの活性化	取組の推進	京都駅西部エリア活性化将来構想	プロジェクト推進室
	20 京都駅東南部エリアの活性化	取組の推進	京都駅東南部エリア活性化方針	
	21 京都駅東部エリアの活性化	取組の推進	京都駅東部エリア活性化将来構想	
	22 西陣を中心とした地域の活性化	取組の推進	西陣を中心とした地域活性化ビジョン	
	23 岡崎地域活性化ビジョンの推進	取組の推進	岡崎地域活性化ビジョン	
	24 京都・近畿の発展に資する国有地の有効活用に向けた調査・検討	取組の推進	京都刑務所敷地の活用を核とする未来の山科のまちづくり戦略	

重点方針	平成31年度重点取組			
	取組名	目標	計画・条例等	所属等
Ⅷ 国際化の 推進	25 京都・ボストン姉妹都市提携60周年記念事業	取組の推進	京都市国際化推進プラン	国際化推進室
	26 多文化共生施策の総合的な推進	取組の推進		
Ⅸ 更なる情報化の推進とセキュリティ対策の強化	27 オープンデータの推進	取組の推進	京都市オープンデータ推進ガイドライン	情報化推進室 (統計解析担当)
	28 情報セキュリティ対策の強化	取組の推進	京都市高度情報化推進のための情報システムの適正な利用等に関する規程 京都市情報セキュリティ対策基準	情報化推進室 (情報セキュリティ・ICT推進担当，情報システム担当)
	29 大型汎用コンピュータオープン化事業の推進	取組の推進		情報化推進室 (情報政策担当，情報システム担当)

4 重点取組の概要

重点方針Ⅰ

京都の未来像の実現に向けた政策の企画・推進

1 「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」の推進及び

次期基本計画策定に向けた取組

[担当：市長公室政策企画調整担当]

「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」で目指す「京都の未来像」を実現するため、平成28年度から5年間の主な事業を掲げた「京プラン実施計画 第2ステージ（政策編）」について、全庁を挙げて着実に推進するとともに、実施計画の進捗状況をホームページ等で公表し、市民との課題・目標・行動の共有を図ります。

また、現行の基本計画の計画期間が平成32（2020）年度までとなっていることから、京都市基本計画審議会を設置し、次期基本計画策定に向けた取組を進めます。



2 京都創生総合戦略・レジリエンス・SDGsの一体的な推進

[担当：総合政策室SDGs・市民協働推進担当]

急激な人口減少に歯止めをかけ、東京一極集中の是正を図るとともに、自然災害等のあらゆる危機を克服し、持続可能なより魅力あふれる京都を目指すレジリエンスの視点をもってSDGsの実現につながる取組を、民間企業や関係団体との連携をはじめとした、市民ぐるみで推進します。



3 京都の未来を支える財源創出プロジェクトチーム

[担当：総合政策室政策総務担当]

京都の今と未来を見据えた持続可能な市政運営を行っていくために必要な財源の確保に向け、具体的な取組等について検討を行うとともに、全庁一丸となって取組を推進するための司令塔、調整役として、関係部署のマネジメントを行います。

4 地方分権改革・広域連携の推進

[担当：総合政策室政策総務担当]

真の分権型社会を実現するため、引き続き、本市独自又は他の指定都市とも連携しながら、大都市に対する大幅な権限・財源の移譲や、特別自治市の創設を国に対して提案していきます。

また、関西広域連合において、京都市が培ってきた経験や、特色・強みを活かしながら、他の構成団体と共に広域にわたる事務や課題の解決に向けて取り組むなど、他の自治体との連携を一層深めていきます。

重点方針Ⅱ

日本の創生を牽引し、世界に貢献する市政の推進

5 文化庁の京都移転の推進

[担当：文化庁移転推進室]



SDGs：目標8，
11，17
(成長・雇用，都
市，実施手段)

東京一極集中の是正と、日本の文化の振興のために、オール京都で取り組んできた文化庁の京都への全面的な移転の着実な推進と文化の力による全国の地方創生を目指し、京都府・経済界と一体となって文化庁の受入環境の整備を図るとともに、文化庁移転に係る機運醸成の取組を推進します。



6 リニア中央新幹線の誘致及び北陸新幹線の早期整備の推進

[担当：リニア・北陸新幹線誘致推進室]

将来にわたり京都の都市格を維持・向上させるため、関西国際空港へのアクセス改善も含めた広域鉄道網の充実に向け、北陸新幹線の大阪までの一日も早い整備やリニア中央新幹線の東京・大阪間の早期開業、京都駅ルートの実現等に向けた活動をオール京都で展開します。



SDGs：目標9
(イノベーション)



重点方針Ⅲ

国家戦略としての京都創生の推進、双京構想の推進

7 国家戦略としての京都創生の推進

[担当：総合政策室京都創生担当]



SDGs：目標8，11，17
(成長・雇用，都市，実施手段)

国家戦略としての京都創生の実現に向けて、国家予算等に関する提案・要望や、「日本の京都」研究会を通じた国への働き掛けを行うとともに、東京における京都創生PR事業「京あるき in 東京」などの開催を通じて、京都創生の取組を国内外に広く発信します。



8 双京構想の推進

[担当：総合政策室京都創生担当]



SDGs：目標11
(都市)

日本の大切な皇室の弥栄のために、皇室の方に京都にもお住まいいただき、政治・経済の中心である「東京」と、歴史・文化の中心である「京都」が我が国の都としての機能を双方で果たす「双京構想」の実現に向け、京都の都市格の向上や機運の醸成、皇室の方々に御出席いただける機会の創出を目指した取組を推進します。

9 お代替わりに係る慶祝事業

[担当：総合政策室京都創生担当]

平成31年度のお代替わりに当たり、平成の京都と皇室を振り返るパネル展示や慶祝の掲示による祝賀機運の醸成、民間の慶祝行事の取組の促進・協力など、関係部局及び民間団体等と連携して、皇室ゆかりの地・京都にふさわしい慶祝事業に取り組むことにより、悠久の都として栄えた京都の歴史・伝統への理解を深めるとともに、新たな時代を迎える実感を市民の皆様と共有します。

重点方針Ⅳ

“伝わる” “伝え合う” 広報・広聴の推進

10 複合的に媒体を活用する「クロスメディア広報事業」 [担当：市長公室広報担当]

情報収集手段の多様化により、これまでのマスメディア中心の情報収集から、特に若い世代を中心に、情報の受け手が必要な情報だけを選択して入手するライフスタイルが広がっています。

このため、話題性のある共通のコンセプトの下、訴求力の高い動画等を制作し、テレビ・映画館での放映をはじめ、フェイスブック・ツイッター等のSNS、YouTubeなど各媒体を複合的に組み合わせて市政情報を多角的・継続的に発信します。

11 ICTを活用した新たな広報の充実

[担当：市長公室広報担当]

LINEなど幅広い年齢層に利用されるとともに、拡散性にも優れたSNSを活用することで、より多くの方々に市政情報に触れていただきます。また、京都市ホームページ(京都市情報館)では、自動翻訳機能やふりがな表示機能に加え、「やさしい日本語」ページを新たに導入するなど、より多くの方に利用しやすく分かりやすいページの構築を行います。

12 戦略的広域シティPR事業

[担当：市長公室広報担当]

観光、歴史・文化の魅力はもとより、市政の先進的な取組等を全国へ向けて効果的かつ効率的に情報発信するため、情報のターゲットと適切なタイミングを捉え、首都圏等のマスメディアに直接戦略的に働きかけます。また、出版社やテレビ局等とのタイアップも引き続き実施します。



また、本年9月のラグビーワールドカップを皮切りに、来年は東京オリンピック、パラリンピック、そして平成33(2021)年には世界最大の生涯スポーツの祭典「ワールドマスターズゲームズ関西ジャパン」、さらには平成37(2025)年の日本万国博覧会と国際的な祭典が相次いで開催され、海外メディアから日本・関西に注目が集まっています。この機を捉え、「京都市のブランドイメージ向上」を目的として、伝統産業や食など文化の魅力等を効果的に海外へ発信していきます。

13 第2期「京都市市民参加推進計画」改定版の推進

[担当：総合政策室SDGs・市民協働推進担当]

参加と協働による市政運営とまちづくりを進めるため、第2期「京都市市民参加推進計画」改定版に基づく取組を着実に推進します。

また、京都市市政参加とまちづくりポータルサイト「みんなでつくる京都」において、パブリック・コメントや公募委員等の募集、まちづくり活動を支援する制度等について積極的に発信することにより、京都のまちの様々な課題の解決を「ひとごと」とせず、市民と本市が共に「自分ごと」、「みんなごと」と捉えて協働する取組を一層促進します。

14 ～ひとごとではなく、「自分ごと」、「みんなごと」として市民・行政が協働！～
“みんなごと”のまちづくり推進事業

[担当：総合政策室SDGs・市民協働推進担当]

広く市民の皆様から、京都がもっとよくなる、もっと住みやすくなる、まちづくりの取組提案を募集し、「まちづくり・お宝バンク」に登録・公開するとともに、提案の実現や市政への反映に向け、多彩な市民力・地域力を活かした、きめ細かなサポートを行います。



15 「京都市移住サポートセンター『住むなら京都』」の運営

[担当：総合政策室SDGs・市民協働推進担当]

移住希望者を対象に、京都で暮らす魅力の情報発信や、「しごと」、「すまい」、「子育て支援」等に関する相談対応などの移住支援を総合的に行う「移住サポートセンター」を運営します。

また、主に東京圏の若年層の移住を促進するため、東京圏に向けた「京都で暮らし、働く魅力」を発信します。



大学のまち京都・学生のまち京都の推進

16 「大学のまち京都・学生のまち京都」の推進

[担当：総合政策室大学政策担当]

SDGs：目標4
(教育)

平成31年度から5年間の指針となる「大学のまち京都・学生のまち京都推進計画 2019-2023（愛称：京からはばたく、学びプラン）」を、平成31年3月に（公財）大学コンソーシアム京都との協働により策定しました。

本計画に基づき、世界に誇る「大学のまち」「学生のまち」であり続けるために、①「京都」で学ぶ意義の再確認とその魅力の向上，国内外への強力な発信，②大学の個性化・特色化の取組への全面的なサポート，③地域・企業とのつながり強化による，京都の将来の担い手の育成，④大学の知・学生の力をいかした産業・文化の創造・発展と地域の活性化に取り組みます。



17 学生向けアプリ（「大学のまち京都・学生のまち京都」アプリ（仮称））

[担当：総合政策室大学政策担当]

SDGs：目標4
(教育)

本市や（公財）大学コンソーシアム京都，地域，企業等の多様な主体による京都でしか味わえない学生生活を実現する様々な取組や学生向けの各種情報を，学生に直接かつ確実に届けるとともに，学生のニーズや行動特性の収集・活用を通じて，様々な取組の改善や新たな事業の創出につなげるなど，好循環を生み出すための基盤として，学生の意見を取り入れながら，学生向けアプリ「大学のまち京都・学生のまち京都」アプリ（仮称）の開発・活用を行います。

本事業を通じて，①京都でしか味わえない学生生活の実現，②京都の魅力を感じた学生の就職を含めた地域への定着，③京都での学生生活のブランド化による新たな学生の獲得を目指します。

18 全国から京都へ！ 留学生の戦略的誘致事業

[担当：総合政策室大学政策担当]

SDGs：目標4，8
(教育，成長・雇用)

留学生の就職支援・マッチングサイト「ハタ洛」の開設・運用やセミナー等の開催，大学，日本語学校，専修学校，経済界，府等と共に設立した「留学生スタディ京都ネットワーク」を核とした，留学生誘致及び受入環境整備の実施など，総合的な留学生支援の展開に加えて，更なる留学生誘致をより戦略的に進めていくため，関係機関と連携し，首都圏の日本語学校で学ぶ留学生を主な対象に，京都の大学等への進学を促進することを目的とした，京都の大学等説明会，留学生を対象とした京都の学び体験ツアーや日本語学校の教職員向け京都の学び体験ツアー等誘致活動を行います。

地域の個性ある資源を活かした活性化

19 京都駅西部エリアの活性化

[担当：プロジェクト推進室]

SDGs：目標 11
(都市)

多彩な地域資源が集積する京都駅西部エリアの活性化に向け、「京都駅西部エリアまちづくり協議会」を中心に、地域住民や施設・団体、事業者等と一体となって、楽しく回遊できる歩行者環境の整備や地域の魅力情報の発信、エリア内で活躍するまちづくり組織等が実施する活動の支援に取り組めます。

また、JR嵯峨野線「梅小路京都西」駅から至近の距離となる「賑わいゾーン」については、民間活力を活用して、新たな賑わいを創出するため、北側用地においては、ホテルと商業施設の複合施設を整備し、南側用地においても活用に向けた取組を推進します。

20 京都駅東南部エリアの活性化

[担当：プロジェクト推進室]

SDGs：目標 11
(都市)

京都駅東南部エリア内の市有地を舞台に、地域住民や若手芸術家など、多様な主体の参画の下、「文化芸術」と「若者」を基軸とした新たなまちづくりの推進に向けた機運の醸成を図るイベントを実施するとともに、文化芸術によるまちづくりや若者の移住・定住促進につながる事業の検討や具体化を進めます。

21 京都駅東部エリアの活性化

[担当：プロジェクト推進室]

SDGs：目標 11
(都市)

京都市立芸術大学等の移転が予定され、文化芸術を基軸としたまちづくりにより、本市全体の活性化に繋がる大きな効果を期待できる京都駅東部エリアにおいて、平成31年3月に策定した「京都駅東部エリア活性化将来構想」に基づき、多様な主体の連携による「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーンの創生に向けたまちづくりを推進します。



京都市立芸術大学、京都美術工芸大学、下京渉成小学校区の5学区によるエリアマネジメント組織などの地域や関係するまちづくり団体及び文化芸術関係者等と、構想に掲げる将来ビジョンの共有を図ることにより、緩やかなネットワークを構築するとともに、地域資源等を活用した事業などを通じて、活性化の機運を高めます。

22 西陣を中心とした地域の活性化

[担当：プロジェクト推進室]



SDGs：目標 11
(都市)

平成31年1月に策定した「西陣を中心とした地域活性化ビジョン～温故創新・西陣～」に掲げる3つの柱（「歴史・文化を継承する」、「趣のある町並みに住む」、「西陣で働き、賑わいを生む」）を対象に、民間からの提案による活性化プロジェクトを立ち上げ、市民や地域、団体、事業者など、関連する推進主体との協力の下、ビジョンの実現に向けた方策の具体化を図ります。

また、分野や地域を超えた連携・融合を進め、つながりによる新たな展開を生み出していくため、多様な推進主体が集い交流する機会を作るなど、様々な主体の協働による、ひとごとではなく「自分ごと」「みんなごと」のまちづくりを推進します。

23 岡崎地域活性化ビジョンの推進

[担当：プロジェクト推進室]



SDGs：目標 11
(都市)

地域の施設・団体・事業者・行政など幅広い主体が参画するエリアマネジメント組織「京都岡崎魅力づくり推進協議会」を中心に、夜の魅力、賑わいの創出に資する「岡崎桜回廊ライトアップ&十石舟めぐり」や「岡崎ときあかり」などを継続して実施するとともに、更なる民間活力の導入も進めながら、地域が一体となった広がりのある取組を進めます。



総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用や総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行など、情報発信に取り組みます。

24 京都・近畿の発展に資する国有地の有効活用に向けた調査・検討

[担当：プロジェクト推進室]



SDGs：目標 11
(都市)

未来の京都を見据え、国に施設の移転をはじめとした有効活用の検討を要望している国有地について、地域の魅力あるまちづくりに資する活用可能性を検討します。

京都刑務所については、平成31年2月に策定した「京都刑務所敷地の活用を核とする未来の山科のまちづくり戦略」に掲げる刑務所敷地の活用案を国に提案し、有効活用の検討をより一層強く働きかけるなど、取組を進めます。また、京都拘置所及び京都運輸支局については、平成30年度に実施した基礎調査の結果等を踏まえ、学識経験者や地元、市民等の意見を聞きながら、らくなん進都のまちづくりの推進に資する両敷地の活用案を作成します。

重点方針Ⅷ

国際化の推進

25 国際交流，世界的な都市間連携の推進

[担当：国際化推進室]

京都・ボストン姉妹都市提携60周年記念事業

ボストン市との姉妹都市提携60周年を記念して，両市代表団の相互派遣を行うほか，京都市内でボストンの魅力やアメリカの音楽等を紹介するイベントや日米の国際交流・文化比較を主題としたシンポジウムを開催します。

また，毎年多くの来場者が日本の文化を体験するボストンの一大イベント「ボストン日本祭り」において，コンテンツによる日本文化の紹介や魅力を発信するブースの設置や，ボストン子ども博物館と連携し工芸などの文化を学べるワークショップを実施し，市民・民間団体等による交流を一層深めます。

世界歴史都市連盟事業

京都市が会長として運営する世界歴史都市連盟事業において，カザン市（ロシア）で開催される世界歴史都市連盟理事会に本市代表団を派遣するとともに，世界歴史都市連盟機関紙の刊行など事務局運営を行います。



SDGs：目標17
(実施手段)



26 多文化共生施策の総合的な推進

[担当：国際化推進室]

日本語でのコミュニケーションが困難な外国籍市民等に対し，医療や行政サービスを利用する際に通訳・相談対応を行うほか，外国籍市民を含む住民主体の地域交流を深める「地域・多文化交流ネットワーク促進事業」等を実施することにより，多文化共生の推進を図ります。



SDGs：目標10
(不平等)



重点方針Ⅸ

更なる情報化の推進とセキュリティ対策の強化

27 オープンデータの推進

[担当：情報化推進室統計解析担当]

「市民協働の促進による市民サービスの向上」「地域経済の活性化」「行政の透明性・信頼性の向上」に寄与することを目的として，本市が公開するデータを拡充するとともに，市民や地元事業者等と定期的に意見交換会を開催し，データの利用ニーズの把握を行うなど，オープンデータの利活用に向けた取組を推進します。



SDGs：目標11
(都市)



28 情報セキュリティ対策の強化



SDG s : 目標 11
(都市)

[担当：情報化推進室情報セキュリティ・ICT 推進担当，情報システム担当]

マイナンバーをはじめとする情報資産の適正かつ厳格な取扱いを徹底するとともに，京都府及び府内市町村と共同で運用している「京都自治体情報セキュリティクラウド」で提供されるサービスを活用することで，サイバー攻撃等に迅速かつ的確に対応します。



SDG s : 目標 9
(イノベーション)

29 大型汎用コンピュータオープン化事業の推進

[担当：情報化推進室情報政策担当，情報システム担当]

大型汎用コンピュータについて，広く一般に利用されている最新技術により機器及びシステムを刷新（オープン化）することとしており，福祉系システムは平成 32（2020）年 1 月，住基・税系システムは平成 33（2021）年 1 月の稼働を目指し，新システムの開発を進めます。

事業の推進に当たっては，事業の方向性及び進捗状況を庁内全体で共有して事業監理を図り，確実な事業の実現に向け取り組みます。

これらの重点方針を推進するに当たっては，あらゆる取組において，市民の皆様の意見をお聴きし，協働する機会の確保に努めるとともに，取組の目的，内容，効果等を市民の皆様と共有できるよう，職員一人一人の「伝える力」の向上に取り組みます。

また，市民に信頼される行政運営のため，「京都市職員コンプライアンス推進指針」に基づき，職員へのコンプライアンスの一層の浸透を図ってまいります。

5 平成31年度総合企画局予算のポイント

京都のあらゆる強みを最大限に活かし、「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」に掲げる京都の未来像の実現と、人口減少社会の克服，東京一極集中の是正に向け，市民と行政が，ひとごとではなく“みんなごと”として協働し，「京プラン実施計画 第2ステージ」及び「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略に掲げる事業を着実に推進するとともに，「地方創生」と「レジリエント・シティ」の取組とも融合した，持続可能な社会を目指すSDGsの推進に積極的に取り組み，京都の未来を力強く切り拓くための予算を編成しました。

主な新規・充実事業 平成31年度当初予算額

○次期基本計画策定に向けた取組 （重点取組1）	15,000千円
○レジリエント・シティ推進事業 （重点取組2）	5,000千円
○お代替わりに係る慶祝事業 （重点取組9）	8,000千円
○学生向けアプリ（「大学のまち京都・学生のまち京都」アプリ（仮称）） の開発・活用 （重点取組17）	8,500千円
○全国から京都へ！ 留学生の戦略的誘致事業 （重点取組18）	5,000千円
○京都駅東部エリアの活性化 （重点取組21）	4,500千円
○西陣を中心とした地域の活性化 （重点取組22）	10,000千円
○京都・ボストン姉妹都市提携60周年記念事業 （重点取組25）	
	全体事業費 14,915千円
	うち政策分 6,000千円

3 総合企画局主要施策の概要

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
＜総合企画局所管＞	一般会計合計	千円 6,486,700	千円 5,276,000
1 市政の総合的な推進		1,134,528	1,306,473
市政の企画・調整等	<p>「はばたけ未来へ！京プラン」の推進 次期基本計画策定に向けた取組 など</p> <p>京都創生総合戦略・レジリエンス・SDGsの一体的な推進 レジリエント・シティ推進事業 など</p> <p>文化庁の京都移転の推進</p> <p>国家戦略としての京都創生の推進，双京構想の推進 京都創生PR事業「京あるきin東京」 など</p> <p>御代替わりに係る慶祝事業</p> <p>リニア中央新幹線の誘致及び北陸新幹線の早期整備の推進</p> <p>西陣を中心とした地域の活性化 活性化ビジョン「温故創新・西陣」に基づく多様な主体の協働によるまちづくりの推進</p> <p>岡崎地域活性化ビジョンの推進 京都岡崎における「文化の薫り漂う，歩いて楽しい岡崎」の推進，「京都岡崎魅力づくり推進協議会」の運営</p> <p>京都駅西部エリアの活性化 「京都駅西部エリアまちづくり協議会」を中心とした多様な地域主体との連携によるまちづくりの推進，「賑わいゾーン」活用に向けた取組の推進</p> <p>京都駅東部エリアの活性化 多様な主体の連携による「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーンの創生に向けたまちづくりの推進</p>	<p>16,681</p> <p>18,904</p> <p>8,000</p> <p>24,358</p> <p>8,000</p> <p>5,600</p> <p>10,000</p> <p>19,351</p> <p>16,960</p> <p>4,500</p>	<p>16,415</p> <p>35,696</p> <p>9,000</p> <p>34,474</p> <p>－</p> <p>6,600</p> <p>8,000</p> <p>29,000</p> <p>20,812</p> <p>6,000</p>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
		千円	千円
	京都駅東南部エリアの活性化 「文化芸術」と「若者」を基軸とした新たなまちづくり の推進	4,787	4,700
	東部クリーンセンター跡地活用の推進	100	100
	京都・近畿の発展に資する国有地の有効活用に向けた調査 ・検討	4,585	8,300
	地方分権改革・広域連携の推進 関西広域連合、指定都市市長会に係る負担金など	63,594	62,304
	重要事務事業の進行管理、秘書事務など	43,499	44,663
参加と協働による市 政運営	市民参加推進計画の推進	3,476	3,444
	～ひとごとではなく、「自分ごと」,「みんなごと」とし て市民・行政が協働!～“みんなごと”のまちづくり推進 事業	13,063	15,893
	「京都市移住サポートセンター『住むなら ^{みやこ} 京都』」の運営	9,015	10,320
大学のまち京都・学 生のまち京都の推進	学生向けアプリ（「大学のまち京都・学生のまち京都」 アプリ（仮称））の開発・活用 <政 策>	8,500	-
	大学を核とした地域連携・企業連携の推進 「学まち連携大学」促進事業 学まちコラボ事業（大学地域連携創造・支援事業） 京都企業と連携した次代の京都を担う人財（担い手）の 育成	20,343	27,500
	学生活動の支援 京都学生祭典への支援 輝く学生応援プロジェクト 学生が発信!「大学のまち京都」プロモーション事業	15,685	16,000
	総合的な留学生誘致及び支援の推進 全国から京都へ! 留学生の戦略的誘致事業 <政 策> 留学生の就職支援・マッチング事業 「京（みやこ）グローバル大学」促進事業 留学生スタディ京都ネットワーク など	64,144	62,431
	大学のまち交流センター管理運営	186,962	187,999

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
		千円	千円
市 政 広 報 等	多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進 複合的に媒体を活用する「クロスメディア広報事業」, 市民しんぶん, テレビ・ラジオ広報, インターネット広報, 戦略的広域シティPR事業, 市長への手紙, 市政情報 総合案内コールセンター運営など	395,124	411,208
東 京 事 務 所	東京事務所運営	40,737	36,327
基 金 積 立 金	基金積立金 教育振興基金 ふるさと納税基金	6,500	-
2 情報化推進		5,001,406	3,626,912
情 報 化 推 進	イントラネットの管理運営など	835,580	721,988
	行政業務情報化推進 人事給与, 財務会計, 文書管理の各システム運営など	134,488	137,235
	大型汎用コンピュータ管理運営 オープン化推進のためのシステム開発 現行システム及び新システムの管理運営 など	3,795,127	2,481,967
	マイナンバー法に係る情報連携基盤の運用	84,523	114,926
	京都市におけるオープンデータの推進	3,074	3,017
	電子窓口サービス共同事業	14,362	14,016
	情報公開, 情報提供, 個人情報保護	7,099	6,950
	文書管理事務	51,581	50,642
統 計 調 査	受託統計調査 経済センサス-基礎調査など	70,094	90,434
3 国際化推進		350,766	342,615
国 際 化 推 進	姉妹都市交流事業 京都・ボストン姉妹都市提携60周年記念事業 〈政 策〉 など	19,493	52,000

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
		千円	千円
	世界歴史都市連盟事業	6,730	15,311
	京都文化交流発信事業の推進	6,000	6,500
	多文化共生施策の推進 地域・多文化交流ネットワーク促進事業など	27,250	25,619
	国際交流会館管理運営 魅力向上のための建築及び設備改修工事 排煙設備改修工事 など	271,600	220,371